

開館 30 周年記念特別展「沼津兵学校とその時代」

昭和 59 年 10 月に開館した明治史料館の開館 30 周年を記念して開催する特別展。お宝 100 選にも選ばれており、開館以来のメインテーマである「沼津兵学校」についてとりあげる。

宮内庁三の丸尚蔵館が所蔵する「明治天皇御下命写真帖」に収録されている沼津兵学校教授・生徒ら関係者の肖像写真(複製)が出品されるほか、開館以来、地道に収集してきた沼津兵学校に関する多数の資料を公開！

- 会 期 平成 26 年 12 月 6 日(土)～平成 27 年 2 月 23 日(月)
- 会 場 沼津市明治史料館 3 階南展示室
- 観覧料 通常料金 (大人 200 円、小人 100 円、沼津市内の小・中学生は無料)
- 趣 旨 明治元年(1868)に開設され同 5 年(1872)に廃校となった沼津兵学校は、静岡藩の陸軍士官学校であり、わずかな存続期間ではあったが、旧徳川幕府の優秀な学者・軍人が教授として集められ、生徒からも明治・大正期に各界で活躍する多くの人材を輩出した。沼津兵学校およびその附属小学校、さらに隣接して設置された沼津病院は、近代的な制度・内容をそなえた教育機関・医療施設であり、幕末の洋学摂取政策の成果であると同時に、維新後に展開する文明開化の先駆ともなった。
当館の開館以来の主要テーマである沼津兵学校については、常設展示でその概略と教授・生徒ら関係者を紹介しているところであるが、平成 25 年、宮内庁三の丸尚蔵館が公開した「明治十二年明治天皇御下命「人物写真帖」」によって新たに沼津兵学校関係者の肖像が発見されたことから、本展では沼津兵学校前の幕末期とその後の日本の近代化の時期の沼津兵学校関係者の動向に焦点を当て、その関連資料を紹介する。沼津兵学校の歴史的意義について再確認するとともに、改めて広く知ってもらいたい。
- 展示品 宮内庁三の丸尚蔵館所蔵「明治十二年明治天皇御下命「人物写真帖」」収載の沼津兵学校関係者の肖像 95 名分(複製)の他、沼津兵学校教授・生徒ら関係者の旧幕時代の辞令、著作、沼津兵学校廃校後の関係者の辞令・著作など、あわせて約 250 点。
- 刊行物 図録『沼津兵学校とその時代』
監修 樋口雄彦(国立歴史民俗博物館教授・元当館主任学芸員)
編集・発行 沼津市明治史料館
発行日 平成 26 年 12 月 6 日
発行部数 1,000 部
頒布価格 1 冊 1,000 円
- 関連企画 <講演会>
 - ①浅川道夫氏(日本大学国際関係学部 教授)
「幕末維新期の兵制と士官教育～幕府陸軍の遺産と日本陸軍の創設～」
1 月 24 日(土)13 時 30 分～16 時
 - ②樋口雄彦氏(国立歴史民俗博物館 教授)
「沼津兵学校とその時代」
2 月 14 日(土)13 時 30 分～16 時

※①②とも定員 100 名程度(先着順)。12 月 6 日(土)から電話又は直接受付。
- <ギャラリートーク>
学芸員が展示解説する
12 月 13 日(土)、1 月 10 日(土)、2 月 7 日(土)
各回 14 時から 30 分程度
※当日、直接会場へどうぞ。